



平成31年1月13日

弥生成人式

ホテル日航金沢

式辞(要旨)

金沢市弥生公民館館長 木村 文昭

平成最後の成人式、皆さんに贈る言葉は、「信用≡信頼」を持つ大切さです。

一度落とした信頼は三倍、十倍それ以上の努力が必要と思います。信頼は、個々の積み重ねによって、他人が評価します。人は評価されるととっても嬉しいもの。しかし、評価されたいために行動しても本当の嬉しさはない。一生懸命、自分の信念に向き合っていれば、信頼に繋がると私は思います。

AIが世の中を変えて来ていますが、それによって、人の信頼を教える時代が来るかもしれません。これから皆さんが作る日本、皆さんが作り出す世界、どんな世の中になるのでしょうか。楽しみです。勇気と、信念を持って、信頼ある日本人として、世界に羽ばたくことを願って、お祝いの言葉といたします。

謝辞(要旨)

新成人代表 末政 千春

平成最後の新春を迎え、本日私たち新成人のために、このような盛大なる式典を催していただき誠にありがとうございます。またご列席の皆様より心温まるご祝辞をいただき心より厚くお礼申し上げます。

私たちが晴れて成人の日を迎えることができましたのも、金沢市の文教地区で学び、導いてくださった先生方と地域の方々、そして愛情深く育てていただいた両親のお蔭と心から感謝しております。

これからは、成人としての責任を自覚して、皆様の期待に応えるよう努力してより良い社会人になることをここにお願い申し上げます。

まだまだ未熟な私たちですが、今後ともご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。簡単ではございますが、お礼の言葉とさせていただきます。

平成最後の成人式



人工知能 (AI) がすごいスピードで世界を席卷しているとき、新成人の役割は「何か」が改めて問われています。

その答えを一人一人が見つけ、出来ることから実行することが重要なことではないでしょうか。

その原動力となる48名の新成人(男性24名、女性24名)が旧弥生小学校卒業以来、久しぶりに再会を果たしました。

- ◆市民憲章唱和 酒井 和人
- ◆記念品贈呈 木藤 あや音
- ◆明るい選挙推進決議 大坪 美月
- ◆グッドマナー宣言 夏目 理久



続いて行われた「祝賀会」では、ビンゴゲーム、近況報告、6年担任の3名の先生方より暖かい贈る言葉と楽しい思い出話に、その場が大いに盛り上がりました。一同、旧友との話も弾み、すっかり小学生時代に戻り記念撮影。



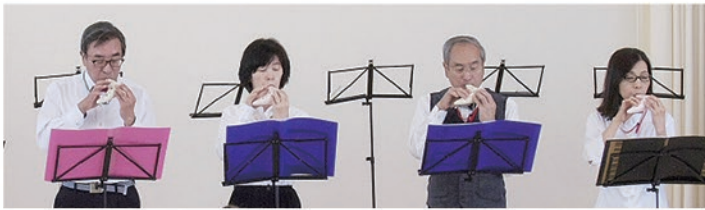
文化祭

2018年は、豪雪、集中豪雨、猛暑、大型台風、地震など異常気象や大災害が多発した。

そのような状況の中でも、秋の日差しが降り注ぐ10月21日、「やよい文化祭」が行われました。

公民館3階ホールでは館長あいさつのあと、楽しい演奏や踊りがステージで繰り広げられ、1階では軽食喫茶の販売、旧弥生小の写真、児童館の子供たちによる展示即売が所狭しと行われ、賑わいました。

オカリナ教室



教室に通う人たちの日ごろの成果による優しい音色のハーモニーに癒されました。

演奏曲 「上を向いて歩こう」「黄昏のピギン」
「また君に恋してる」「学生時代」
「故郷の人々」

オカリナ（オカリーナocarina）は、イタリア語の「ガチョウ」に由来する造語で、「小さなガチョウ」といった意味です。

販売メニュー

	とん汁	100 円
	いなりずし	100 円
	からあげ	100 円
	コロッケ	50 円
	おにぎり	100 円
	稲荷赤飯セット	200 円
	おはぎセット	200 円
	豆大福	100 円
	いがら	100 円
	リンゴジュース	50 円
	お茶	50 円
	コーヒー	100 円
	児童による特別販売 スコーン	50 円

やよい
名物



思い出が詰まった多くのアルバムが所狭しと並べられた展示ルーム。
当時を思い出し感慨にふける。

萌えの会

「荒城の月」「買い物ブキ」「武田節」
「金沢ええところ」

舞台いっぱいの華やかな舞と楽しい観客へのサプライズプレゼントで、会場が盛り上がりました!!



事業の紹介

写真

30年度の写真講座は年4回、講師は写真家中川保雄氏です。受講者が作品を自己評価する客観的な基準として、「作品セルフチェック」を第一回の冒頭に説明された。

それは、創造性、着眼点、表現性を評価する「表現内容」に加え、光の使い方、画面構成、シャッター、ピント、露出、プリント仕上げ、インパクト、題名を評価する「表現技術」です。

その二つを足し算したものが作品の「総合評価」となります。受講者は自身の作品を解説するとき、この基準をもとに行ってもらいたいと先ず説明された。



二回目の講座では、「自身の作風、個性等を見つけるツール」を示され、自らの作品も同手法で説明された。

これは有名大学において、学生と講師の間で用いられている実践手法である。また、作品を創造するうえで講師自身が推奨する書籍を何点も持参され、関心ある方に貸し出しをされた。

さて中川講師は、これまでモノクロ写真を自身のライフワークとされてきました。

最近はそのに加えデジタルカラーのスペシャリストを目指すため、その実践に余念がない日々を過ごされているとのことでした。

編集後記

映画「純愛/JUNAI」をご存知でしょうか。

そのストーリーは、多くの開拓団民とともに、中国に渡った日本人女性が、第二次世界大戦後に取り残され、憎しみや差別の中で、愛によって周囲を変えてゆく感動作です。

この映画の製作総指揮、脚本、主演を務めた方は「平和のための映画をつくる」ことが十二歳の時に描いた夢だったこと。世界の転換期にある今、一人一人が何を選択するかが大切だと語っています。

数多くの大災害を体験した日本人が、「立ち直る」ヒントになると思います。

スポーツ

体育レクリエーション部では各種スポーツ愛好者を募集しています。

関心がある方はぜひ応募ください。

会費が別途必要となります。



教室名	曜日・時間
弥生グラウンドゴルフ (YGC)	毎週火・木・土 午前7時30分～10時
シルバーソフトボールクラブ	3月下旬～11月上旬 場所: 泉中グラウンド (北側バックネット)
弥生ソフトバレーボール	毎週 水・土 午後7時15分～9時 場所: 泉小アリーナ
トリムバレーボールサークル	毎週第1・3金曜日 午後7時30分～9時 場所: 泉小アリーナ
弥生バドミントン同好会	毎月第2・4・5金曜日 午後7時30分～9時 毎週日曜午後6時～9時 場所: 泉小アリーナ
ミニバスケットボールクラブ	月曜午後6時～8時 土日ともやっています 場所: 泉・三馬・米泉小



バドミントン同好会



ソフトバレーボール